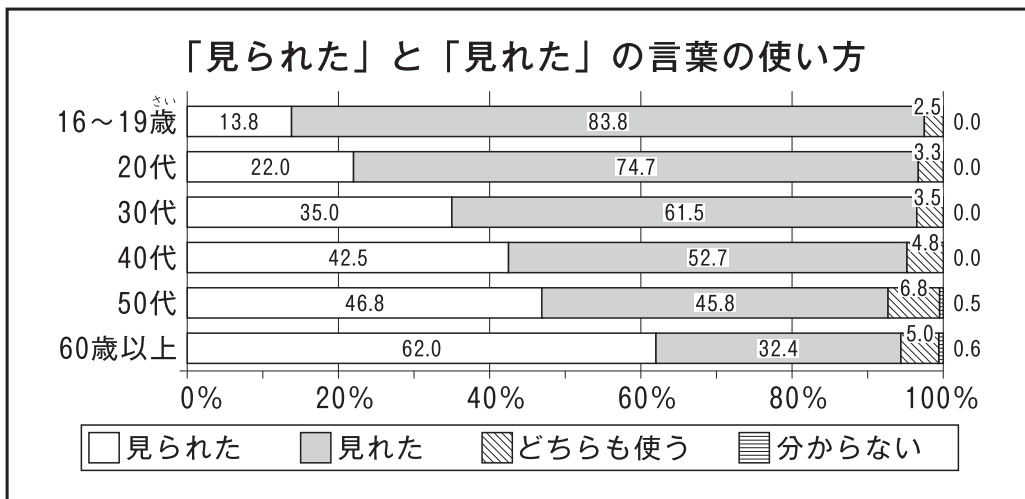


4

高木さんは、言葉の使い方について考えるために、次の【資料】から分かったことをノートにまとめました。「ノートの一部」を読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料】



(文化庁『平成22年度国語に関する世論調査』による。)

【ノートの一部】

〈年代ごとのわり合から分かること〉

- 16さいから19さいまでのわり合では、「見れた」が「見られた」を大きく **ア**。
- 20代、30代でのわり合においても、16さいから19さいまでのわり合と同じようであることが分かる。
- 50代でのわり合は、「見られた」と「見れた」の差が1ポイントで、ほぼ同じである。
- 60さい以上でのわり合を比べると、「見られた」が「見れた」を **イ**。

〈全体から分かること〉

16さいから60さい以上までの「見られた」と「見れた」のわり合のちがいをまとめると、

ウ

～（内容が続く）～

(問い)

【フートの一部】の

ア

イ

ウ

の中にはどのような内容が

入りますか。ふさわしい内容をそれぞれ書きましょう。ただし、**ウ**は、「見られた」と「見れた」の二つの言葉を用いて、**四十字以上、五十字以内**で書きましょう。

(書き出しの言葉は、字数にはふくみません。)

・ア

--

・イ

--

・ウ

16さいから60さい以上までの「見られた」と「見れた」のわり合のちがいをまとめると、									
◆									
									40字
									50字

※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくても

かまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、
続けて書きましょう。

※数字は、

20

のように1ますに書きましょう。